

第82回岡山県中央メーデーニュース

発効日：2011年4月18日（月）

発効責任者：第82回岡山県中央メーデー実行委員会
代表 花田 雅行

住所：岡山市北区春日町5-6岡山県労会議内

メーデースローガン

はたらくものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう



メインスローガン

- すべての労働者の賃上げと内需主導の経済で景気の回復を
- 大企業の内部留保を被災地復興支援に活用せよ
- 消費税増税反対。大企業・資産家優遇税制を中止せよ
- 米軍への思いやり予算と軍事費の削減で被災地復興支援を
- 原子力推進政策を止めて、エネルギー政策の抜本的見直しを
- TPP参加を許さず、日本の食料を守ろう



昨年の第81回県中央メーデーのデモ行進

「震災を儲けの好機」とする動きさえ出ています。政府主導で復興構想会議では、政府の五百旗頭真（イオキベマコト）議長

財界が復興計画を儲けの好機に
財界や政府復興計画では、「震災を儲けの好機」とする動きさえ出ています。政府主導で復興構想会議では、政府の五百旗頭真（イオキベマコト）議長

震災復興をテーマに
第82回岡山県中央メーデーは例年通り、旭川河川敷東詰、三光荘前で開かれます。

今年3月11日に発生した「東日本大震災の復興・支援」をテーマにメーデーの伝統を守って運動を前進させようと、労働者の団結を呼び掛ける集会・デモ行進としました。

福島第1原発事故では、

原子力依存のエネルギー政策が問われていますが、世界的な地震と津波災害の教訓を生かさず、安全神話をふりまいてきた日本政府と電力会社は厳しく批判されなければなりません。震災から復興の為に、政府に対して一日も早く復興支援策の具体化するよう、求める必要があります。被災地の声を大切にした支援策が必要であり、上からの押し付けを許さないことが重要です。

が震災復興税創設を打ち出すなど、復興計画以前に税の話となっており、被災者にまで税負担を求める議論がなされています。

こうした問題でも機敏に対応して、被災者の立場に立った復興策を政府に迫りましょう。また、消費税増税議論も進められており、復興税として導入後、消費税にツなげようとする動きにも注意が必要です。

プラカード展に

積極的参加を

今年のメーデーでは働く者の要求を大切に、プラカードや横断幕をしっかりと掲げながら行進しましょう。働く者の要求を持ち寄りましょう。

プラカード展の最優秀賞はビール1箱とお菓子のセット、優秀賞はお菓子のセット、参加賞はコーヒース。力作を待っています。